



つなぐちゃんベクトル

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会社内誌 臨時増刊 304 号 2011.3.22 発行 社会政策研究所

=====

現地に入った支援者からの情報です。【kobi】

全社協 被災地支援・災害ボランティア情報 3月21日号から

被災地ボランティア・NPOの活動情報

3月21日現在、被災地の災害ボランティアセンターの設置準備がすすんでいます
が、現地での緊急支援、状況の把握、道路等交通網の遮断、燃料・物資不足等により、実
際に開設し、ボランティアの方がたを受け入れる状況に至っていないところが大半です。

環境が整った一部の地域においては、ボランティアセンターの開設が始まりました。

しかし、そこに活動希望の方が多く集まりすぎたというような事例や、被災の程度がそ
れほどではないため、市町村内で十分に対応できる、他の地域を支援していただきたいと
しているところもあります。

したがって、当該のボランティアセンターのホームページなどで十分に確かめていた
くことが必要です。

また、現在、ガソリン不足が深刻となっており、公共交通機関の回復も充分に進んでい
ません。現地に行くまでの交通手段や現地での食料や宿泊場所等はご自分で確保するこ
とが必要です。

まずは、義援金などの遠隔地からでも可能な支援もご検討ください。

戸枝陽基さんのブログ

2011年03月22日 仙台市に着きました！の巻

思ったより、復旧している。仙台市内の様子です。まあ、津波があった地域は、相当大変
ですが。

電気・水が来ている地域が多いです。飲食店も2時間待ちとからしいですが、始まり。
仙台までは、何とか、暮らしが戻りつつあるという実感です。



人がおにぎり配ってました。

知多から中央道で長野抜け、北陸道、新潟市1泊、磐越
道で会津抜けて仙台。

806 km。約14時間30
分。高速、ずっとがら
がら。地震で波打っ
てがたがた。

災害支援通行許可書
がないと入れない、安達
太良サービスエリアの



通行止めで仕事がないのに。。。それでも、誰かのために。東北の人達は熱いです。(T_T)



つどいの家で、ガソリンと灯油などドラム缶降ろし。仙台は思いの外復旧しているの。

食料などは、明日もっと被害のひどい石巻に持って行くことに。

せんだい・みやぎ NPO センターへ移動。5 日前から入っている、大阪みらいず河内君と合流。

彼の悲しい性から。写真ははしゃいでいます

が。おにぎり片手に被災地を走り回ってくれました。

湯浅誠：田村太郎チームの一員ということで来ていました。

「被災者の所に介助やメンタルケアの専門家を派遣するのは、避難と言うより疎開が必要ですわ」

見立ては、的確。松島

や石巻などのすごい様子を写真で見せてくれました。

明日、東京に戻るといって彼をじっと見つめると。。。明日、

一緒に石巻に行ってくれることに。感謝、かんしゃ。

一昨日。たまたま兵庫県豊岡市にいて、仙台入りを決めたので。

豊岡のホームセンターで僕がゲットした携行缶。ガソリン携行缶、ガスコンロ&ガスボンベ、電池など燃料系。



調理しなくて良い食料、新品の衣類（特に下着）、灯油ストーブ、などが欲しいです。

あ。何より義援金。

三菱東京 UFJ 銀行 半田支店 口座番号：0026931 普通

口座名義：特定非営利活動法人ふわり

「振り込みました！」連絡下さった方、ありがとうございました！

マスコミは被災地入るなキャンペーンですが。仙台に来てくれる介助者募集です。

新潟空港に来てくれれば、迎えに行きます。

避難者受入がない、九州や四国、北海道などの春休みに入る大学生やプロの福祉職員など期待です。連絡下さい。



東日本大震災 被災地障害者緊急支援サイト 3月22日

物資は大量に届いているが1軒1軒届ける手立てがない！

今日は、一日事務所に詰めてました。

たすけっとでは、東京から支援物資を仕入れて、要望のあった方のお宅へ届ける作業をはじめています。

問題の一つが配送ルート。

今回、被災した地域が広域にわたります。

そのため、全ての地区に仙台のたすけっとから一軒一軒に届けるのには、ガソリン、人手が足りません。

宮城県はかなり広いです。

行政に協力を依頼するため、今日は宮城県内の社会福祉協議会 25 ヲ所ほどに電話をして、各地区の配達を頼めないか相談をしました。

対応は様々でしたが、どこの社協(社会福祉協議会)でも、動く為のガソリンがないというのは同じでした。

「高齢者の訪問看護に回っている車に物資を載せて、そのついでに届けましょう」など協力的な姿勢のところもあれば、あっちで聞いてくれという、いわゆるたらい回しで、結局話せる人に繋げてもらえなかったりもしました。

各町役場に、災害対策本部があり、社協にはボランティアセンターがあり、配達の相談をするために、その町の窓口がどこになるのか把握するのも、今日の仕事でした。

行政に物資が届いていても、余っている。倉庫にたくさん物資があっても、足りているのか足りないのかさえもわからない状況だと聞きました。

本当に今、必要なところに物資が届いていない現状があります。

報道もされない、孤立した避難所や町です。

テレビの影響は強く、ニュースで映しだされた現場には、たちまち物資が集まります。

それを、足りていないところに流す仕組みが必要です。避難されている方の命に関わっている問題です。

今日、受けた電話で、心配なことがあります。

一人暮らしのおじいちゃん。家が壊れていないと避難所には入れないと言われ、自宅にいるんだが、食料はそこをつき、今日食べるものもない。避難所に入っていないと食料をもらえない。助けてほしい。

という内容でした。

現在の状況、必要な物を聞き終えて、住所と名前を確認しようとしたとき、電話が切れてしまいました。連絡先もわからず、どうすることもできず、しばらく受話器を持ったまま体が固まりました。

みんなにそのことを話し、またかかってくることを願っていましたが、結局、電話はありませんでした。

名前と電話番号、住所は先に聞くこと。今日、たすけっとのみんなですら決めました。

今日の夕飯は、Iさんちでお好み焼きを作ってくれました(涙)

食べてからアパートへ戻って少し休み、先程(22日1時頃)、名古屋チームが到着しました。

今日は渡會さんと一緒にアパートで寝ます。

男性諸君は車中泊です。

申し訳ない…。 まどか



たまには太陽の子・手をつなぐ、たまにはつなぐちゃんベクトル、たまにブログたまにはチェック



大阪市天王寺区生玉前町 5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行